



～自治調査会だより～

2022
9

NO. 108

[発行日]
2022.9.1



【御焼(みやけ)の黄泉の椎】 火山島の蘇る椎という意味。樹齢約1,000年、幹周り19.27mのスダジイ(ブナ科)。
2022年8月1日に三宅村指定天然記念物に指定され、スダジイの中で全国1位の幹周りとなっています。

【写真提供】三宅村

- ▶ シンポジウムを開催しました！
「避難・避難所運営のあり方～多様な主体との連携～」… 2
- ▶ オール東京62市区町村共同事業
みどり東京・温暖化防止プロジェクト
市町村の取組紹介 …… 3
 - 狛江市 のびのび会やとんぼの会等による
緑環境保全・啓発活動
 - 東大和市 東大和狭山緑地管理事業
 - 三宅村 三宅島緑化プロジェクト支援事業

- ▶ 多摩交流センターだより
 - ・参加者募集 多摩の歴史講座 デジタルアーカイブで資料をみる… 4
 - ・広域的市民ネットワーク活動等助成事業紹介… 5
 - 第4回多摩地区市町対抗囲碁団体戦
 - ・東京雑学大学2022年10月講義案内 …… 5
- ▶ 多摩・島しょ とっておき歴史発見 …… 6
～三宅村～

Contents

9月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会

シンポジウムを開催しました！

「避難・避難所運営のあり方～多様な主体との連携～」

【2022年7月20日 府中市市民活動センタープラッツ バルトホール】

当調査会では毎年度、市町村の自治に関する調査研究を行っています。今回、昨年度の調査研究の結果を踏まえ、「避難・避難所運営のあり方～多様な主体との連携～」と題してシンポジウムを開催しました。

1. 基調講演

はじめに、株式会社危機管理教育研究所代表である国崎信江氏による基調講演が行われました。実災害時の対応の困難さ、多様な主体との連携等についてお話しいただきました。

2. 調査研究結果発表

続いて、当調査会が2021年度に実施した調査研究結果について、当調査会の目崎研究員から発表を行いました。ここでは、多摩・島しょ地域自治体・職員・住民アンケートの結果に触れながら、多摩・島しょ地域自治体が取り組むべき方策について提言を行いました。

3. パネルディスカッション

続いて、避難・避難所運営のあり方や、多様な主体との連携などについて、より理解を深めることを目的に、行政と支援団体という視点から、3名の方にご登壇いただきました。基調講演を行った国崎氏がコーディネーター役となり、まず登壇者に各々の取組内容を紹介いただき、パネルディスカッションを行いました。

【第1部 避難・避難所における住民・他機関連携～自治体・支援団体の視点から～】

- ① 益城町危機管理課長の岩本武継氏から「7×2の衝撃～熊本地震の経験から～」として、熊本地震の被災経験や被災後の益城町の取組などをご紹介いただきました。
- ② 別府市防災局防災危機管理課防災推進専門員の村野淳子氏から「当事者・地域住民とともに作る避難計画～インクルーシブ防災事業～」として、当事者・地域住民とともに個別避難計画を作成している別府市の取組をご紹介いただきました。
- ③ 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事の浦野愛氏から「命と活力と尊厳が守られる避難所運営の在り方」として、避難者が避難生活で活力と尊厳を失わないための支援の考え方とポイントなどをご紹介いただきました。

【第2部 避難・避難所運営のあり方についての意見交換】

ここまでの講演や取組の紹介を踏まえ、より具体的なポイントを探るべく、意見交換を行いました。避難所運営での苦勞や準備方法、住民・支援団体との連携方法など多岐にわたるテーマで、避難・避難所運営のあり方について活発な議論となりました。

また、質疑応答では事前にいただいた来場者の質問に対し、各登壇者からそれぞれの知見を踏まえてお話しいただきました。



▲意見交換の様子



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護と地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。



かれん

シーナ



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

① 狛江市 のびのび会やとんぼの会等による緑環境保全・啓発活動

狛江市では、市民との協働による緑環境保全活動の一環として、小足立のびのび公園、前原公園の管理をのびのび会やとんぼの会等のボランティア団体をお願いしています。

ボランティア団体の主な取組として、公園内の樹木の剪定や除草のほか、季節に応じた花の植栽や市民との交流イベントを行っています。

特に前原公園では、ボランティア団体が「とんぼ池」を維持保全しており、毎年たくさんのトンボの羽化が見られます。

【問合せ先】 狛江市 環境政策課 TEL 03-3430-1111



Tama

狛江市

② 東大和市 東大和狭山緑地管理事業

東大和市の北部に位置する狭山緑地は、市民等のやすらぎの場、憩いの場として1984年に開園しました。市では、シンボルである狭山緑地の緑を、市民をはじめとした皆様とともに将来にわたって適切に保全し、豊かな自然を次世代に引き継ぐことを目的に、緑地内の見回り、萌芽更新などの管理事業を行っています。

狭山緑地は、植物や昆虫類、鳥類などを身近に観察できる貴重な緑地です。学校教育の場としても活用されており、市内各小学校の児童たちが、五感を使った体験を通じて人と自然との関わり方の大切さや楽しさを学習しています。

【問合せ先】 東大和市 土木公園課 TEL 042-563-2111



Tama

東大和市

③ 三宅村 三宅島緑化プロジェクト支援事業

三宅島は2000年の噴火災害によって大量の火山灰や火山ガスが放出されました。その影響により多くの樹木が枯れ、土砂災害等の二次災害が発生する要因となっています。村では、火山活動により被害を受けた森林の早期回復を図るため、特に植生の回復が遅れている森林区域において、緑化ボランティアによる植樹活動の支援事業を行っています。

活動は春と秋に実施予定で、眼下に海が広がる雄大な自然の中、島で生産された苗木を1本1本丁寧に植えています。二次災害の防止に加え、森林への理解と関心が深まる植樹活動を引き続き支援してまいります。

【問合せ先】 三宅村 企画財政課 TEL 04994-5-0988



Tokyo Islands

三宅村





多摩交流センターだより

たましん地域文化財団・
東京市町村自治調査会共催

多摩の歴史講座

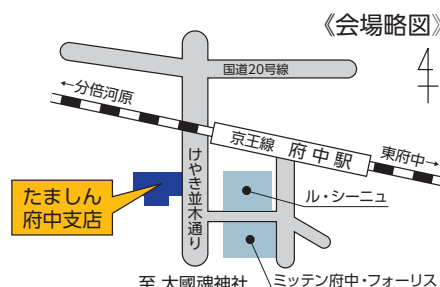
第25回

参加者
募集

デジタルアーカイブで資料をみる —古文書・絵図・地図・写真—

博物館で展示ケースの資料を眺めるだけの時代から、デジタルアーカイブの普及により家にいながら資料を閲覧できるようになりました。PCやスマホの画面上で自由に拡大縮小して資料の細部まで観察することで、誰にでも資料を深く学ぶ可能性が開かれつつあります。

本講座では、多摩地域の博物館・図書館・大学がデジタルアーカイブで公開している古文書・絵図・地図・写真を紹介しつつ、デジタルアーカイブの見どころや使い方について解説します。



第1講

10月19日(水) 14:00～15:30

福生の古地図「下河原図」「字南」を読み解く —福生デジタル—

講師：青海 伸一 氏（福生市郷土資料室）・柿田 芳久 氏（元福生市立図書館長）

第2講

11月2日(水) 14:00～15:30

欲しい地域資料にたどり着くには

—こだいら図書館ホームページとデジタルアーカイブの深い使い方—

講師：蛭田 廣一 氏（元小平市中央図書館長）

第3講

11月16日(水) 14:00～15:30

三鷹市大沢地区の歴史を古写真で考える —ICU アーカイブズデータベース—

講師：松山 龍彦 氏（国際基督教大学 ICU アーカイブズ）

第4講

11月30日(水) 14:00～15:30

調布玉川惣画図をめぐる旅 —多摩市デジタルアーカイブ—

講師：橋場 万里子 氏（パルテノン多摩）・浮揚 圭子 氏（多摩市立図書館）

第5講

12月14日(水) 14:00～15:30

戦国時代の紅林家文書^{くればやしけ}を読む —昭島市デジタルアーカイブズ—

講師：白川 宗昭 氏（昭島市文化財保護審議会）

伊藤 雅彦 氏（昭島市アキシマエンス管理課文化財係）

◆場 所 多摩信用金庫府中支店 4F 会議室（京王線府中駅南口2分）

◆参加費 無 料

◆申込方法 記入例を参考に往復はがきで1人1枚でお申し込みください。

◆申込締切 2022年9月30日(金) 当日消印有効

◆定 員 45名（定員を超えた場合は抽選となります。）

◆申 込 先 〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F
多摩交流センター内「多摩の歴史講座」係

◆問 合 せ

《講座内容について》 たましん地域文化財団 TEL 042-574-1360

《お申込みについて》 多摩交流センター TEL 042-335-0100

★本講座のオンライン配信

講座終了後、講演内容を編集し「多摩の歴史講座ONLINE」を配信する予定です。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、講座の中止や内容を変更する場合があります。

はがき記入例

往復はがき

返信表面	往信裏面
氏名 自分の住所	●多摩の歴史講座 受講希望 ①郵便番号・住所 ②氏名（ふりがな） ③年齢・性別 ④電話番号

住所・
氏名を
忘れずに!!

広域的市民ネットワーク活動等助成事業紹介

第4回多摩地区市町対抗囲碁団体戦

日時 2022年9月24日(土) 10:00～18:00

場所 府中市市民会館「ルミエール府中」

内容 多摩地区囲碁愛好家の皆さんが、各市町(チーム11人構成)対抗の囲碁対局を行います。参加選手は男女混合で、子ども、シニアを含み、棋力も無差別、高段者、低段者や級位者など幅広いみなさんの囲碁普及へ繋がります。同時に日本棋院鶴山淳志八段をはじめ多摩地区に馴染みのある先生方による指導碁も予定しています。囲碁文化継承を目指す情熱をもったボランティア活動による、多摩地区横断的なイベントです。出場選手への応援をお願いします。

参加費 観戦、見学は無料

主催 多摩地区市町対抗囲碁団体戦実行委員会

問合せ 多摩地区市町対抗囲碁団体戦実行委員会事務局

TEL 080-7711-9474 (遠藤)

E-mail kazuhiko.endo.xb@gmail.com



特定非営利活動法人

東京雑学大学

2022年10月講義案内

※受講の際は、必ず
マスク着用のこと!

受講料 会員無料・会員外は1回につき500円

日時	講義テーマ	教授	教場
10月6日(木) 14:00から	世界遺産の実像と実情	武井 聖子 氏 (NPO法人世界遺産アカデミー 認定講師)	武蔵野スイングホール 南棟10階スカイルーム1 (JR武蔵境駅北口 徒歩1分)
10月13日(木) 14:00から	秀才 ^{しゅうさい} は醜才 ^{しゅうさい} ー自己特性を知るのがなにより大事ー	国米 ^{こくまい} 家己三 ^{かきぞう} 氏 (フリージャーナリスト)	コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
10月20日(木) 14:00から	万葉集の山をよむ(続)	小野 寛 氏 (駒澤大学名誉教授・高岡市 万葉歴史館(富山県)名誉館長)	コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
10月27日(木) 14:00から	色の活用	芦澤 昌子 氏 (元日本女子大学特任教授)	コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)

☆申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

【問合せ】東京雑学大学 TEL 042-465-3741 (浅田) / 0422-52-0908 (菅原) ホームページ <http://t-zd.life.coocan.jp>

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、10月講義を中止させていただく場合があります。
詳しくは東京雑学大学までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財) 東京市町村自治調査会 多摩交流センター

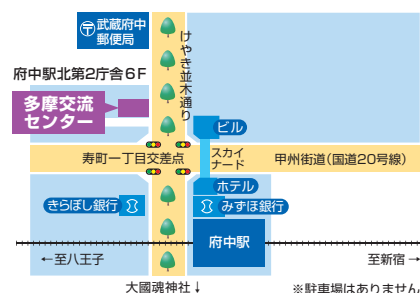
〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp>

(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的なネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。





多摩・島しょ

history of tama & tōsho

とっておき歴史発見

第18回 三宅村



身近な場所で歴史を発見！
今回はわたげのボクが『伊豆岬灯台』と『迷子椎』を紹介するよ。



いずみさきとうだい
伊豆岬灯台



伊豆諸島の神津島や新島、式根島に加え富士山などが見える岬だよ。明治42年に建造された、純白のランプ式無人灯台が目印になっているよ。

また、周辺では過去の噴火で堆積した地層を観察することもできるんだよ。



まいごしい椎
迷子椎



樹齢約500～600年もの歴史のある椎の木だよ。昔は森で迷子になってこの大木を目指せば迷わずに済んだとか…。神宿る木として、言わば三宅島の御神木だよ。別名「やどり木」とも言うよ。幹周りは7.89mもあるよ。

過去から受け継がれた木を傷つけたり汚したりせず大切に観察してみてね。

【現地案内】

◆ 三宅島へのアクセス

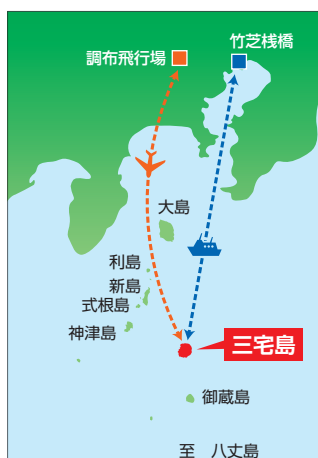
《航路》竹芝桟橋から大型客船で約6時間30分

《空路》調布飛行場から約50分

【情報・写真提供】

三宅村企画財政課 TEL 04994-5-0984

三宅島観光協会 TEL 04994-5-1144



本紙についてのご意見・ご要望は、ホームページの問合せフォームからお寄せください。 問合せフォーム▼

【発行日】2022年9月1日 【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会 【責任者】小暮 実
〒183-0052 東京都府中市新町 2-77-1 東京自治会館 4F TEL 042-382-0068
ホームページ <https://www.tama-100.or.jp> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています